

理事会だより

第14号 発行:平成28年8月31日

平成28年度第6回理事会(H28.8.9)の会議状況や決定したことについてお知らせします。

第6回の理事会には、理事12名中12名が、監事2名中2名が、事務局から2名の職員が出席しました。

議事は、報告4件(7月の事業実績/業務報告/普及啓発促進委員会の開催/繁忙期における失われた受注の実態把握)、議案2件(正会員の承認/平成28年度第1回補正予算)でした。

事業実績等について

7月の受注実績(請負・委託・派遣)は、4947万4千円でした。前年は4814万5千円で、前年比102.8%となりました。このうち派遣業務の実績は321万8千円となり、前年(0円)に比べ大幅な増加となりました。会員数は、7月31日現在では、868名(男597名、女271名)となり、前月より1名減となりました。

普及啓発促進委員会の開催について

本年度第1回目の委員会を、7月20日(水)10時からセンター2階会議室で開催しました。協議事項は、・会報シルバー出雲第48号の発行について・今年度の委員会開催計画について・その他です。

会報は、9月14日に会員への配付を目指し、内容や完成までのスケジュールを検討しました。委員会の開催は、7月20日、8月3日、12月、1月の4回とし、その他必要な場合別途開催することとなりました。その他として、イベント参加については、都度対応することとしました。また、昨年度検討していた新聞への定期掲載は、効果が疑問視されたため取りやめとなりました。

第2回委員会は、8月3日(水)10時からセンター2階会議室で開催しました。会報の原案について検討を行った後、委員会活動の充実について検討しました。当センターの普及啓発の現状を確認したうえで、今年度新た

にポスターを作成し普及啓発を行っていくことになりました。また、その他として、11月5日~6日出雲ドームで開催される出雲産業フェアに参加し、センターをPRすることになりました。

繁忙期における失われた受注の実態把握について

7月は屋外作業が繁忙期のため、受注が一定期間に集中することで、発注者が希望する履行期間に就業することができず、やむを得ず不調となるいわゆる失われた受注のケースがあります。事務局において、7月1ヶ月間の状況を調査した結果、その概要は次のとおりです。

失われた受注の総件数は42件。職種別では、除草19件、剪定18件、買物・掃除1件、樹木伐採1件、墓掃除1件、ハチの巣除去1件、障子・網戸1件でした。この他に、発注者の都合でキャンセルとなったものが20件程度ありました。

第1回補正予算について

今回の第1回補正予算は、普及啓発ポスター印刷のための印刷製本費、永年会員・職員表彰記念品代と講師謝金他及び総会資料と議事録作成のための諸謝金、パソコン増設のための賃借料、パソコンソフト追加及び広告掲載のための委託費、交安協負担金としての支払負担金、職員労働条件改正による給料手当、臨時雇賃金、法定福利費、退職給付費用、福利厚生費について所要額を補正しました。この他、施設改修を目的とした特定資産の積立金として930万円を計上しました。

補正の総額は311万8千円で経常費用の合計額は5億223万4千円となります。これにより、当期経常増減額はマイナス311万8千円で、正味財産期末残高は5371万円となる見込みです。

理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は8名です。

定例理事会開催日(いずれも火曜日、13:30-16:30、センター会議室):平成28年10月11日、11月8日